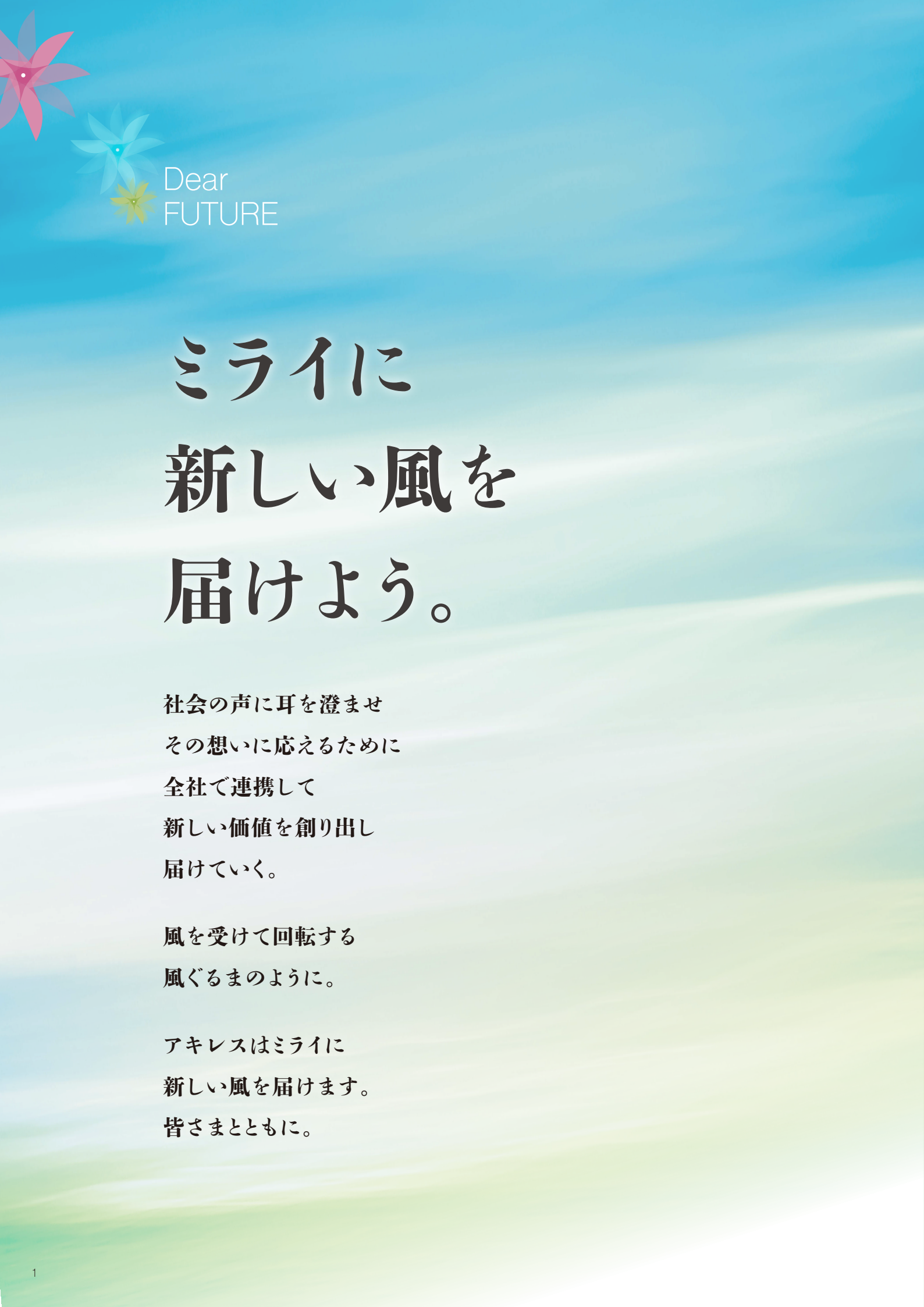


Dear FUTURE

Achilles Corporate Profile





Dear
FUTURE

ミライに 新しい風を 届けよう。

社会の声に耳を澄ませ
その想いに応えるために
全社で連携して
新しい価値を創り出し
届けていく。

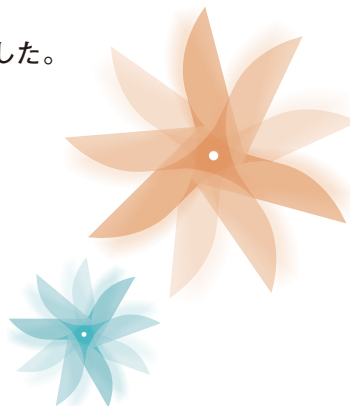
風を受けて回転する
風ぐるまのように。

アキレスはミライに
新しい風を届けます。
皆さまとともに。



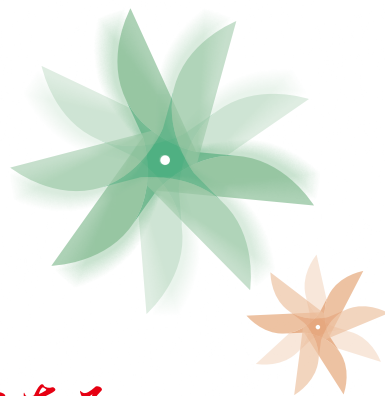
とにかく考える。工夫を重ねる。
うまくいかなければ、やり直す。
最後の最後まで、あきらめない。

1947年の創立以降、アキレスはひたむきにものづくりに取り組んできました。
これまで幾多の製品、サービスを社会に届けてきましたが
容易にできたものはひとつとしてありません。
時には挫折や失敗を経験することもありましたが
その度に立ち上がり、一つひとつ壁を乗り越えてきました。
「あきらめない」という精神は、アキレスの大切な財産です。

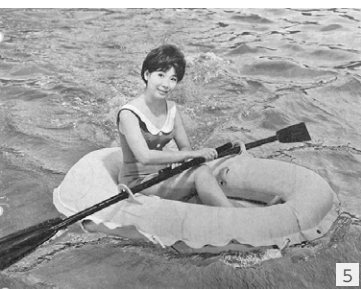
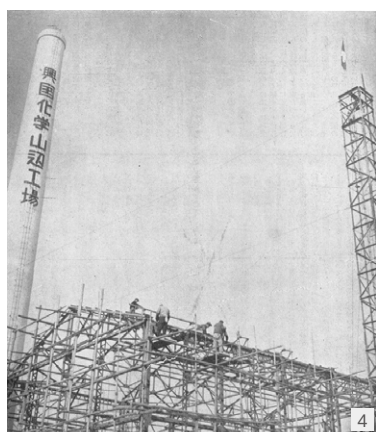


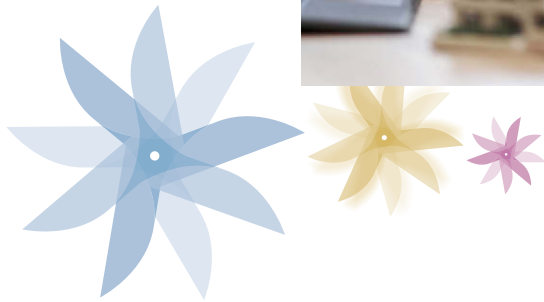
- 1) 創立当時の本社 (1947年)
- 2) 大阪を中心に北陸、近畿地方を巡回する宣伝カー (1955年)
- 3) 塩化ビニール製品の総称「ビニスター」を制定 (1949年)

身近な人から、世の中の隅々まで。
よく見て、よく聴き、よく理解する。
ものづくりの種は、いつも誰かの中にある。



企業理念にもある「顧客起点」が、アキレスのものづくりの原点です。
自分たちのお客様は何を求めているのか、その背景には何があるのかを考え続け、
常にお客様の視点に立った製品開発に取り組んでいます。
そして、誰かの期待に応えることは、環境や社会の課題解決にも貢献し、
より豊かな未来の実現にもつながる。私たちはそう信じています。





ひとりより、ふたり。ふたりより、みんなで。 新たな価値を生むために大切なのは アイデアと技術をつなぐこと。

産業を支える素材・資材から、暮らしを彩る家庭用品まで。

さまざまなジャンルの製品を社会に提供しています。

この幅広い事業領域による総合力を活かしたものづくりも
アキレスの特長のひとつです。

これまでの発想にとらわれず、新しい価値を創出するために
部門を超えた連携、技術と技術の融合に力を注いでいます。

- 4) 栃木県足利市に山辺工場(現・足利第一工場)を建設(1957年)
- 5) アキレスポート誕生(1960年)
- 6) ニューヨークに駐在員事務所を開設(1960年)
- 7) 「興国化学工業株式会社」から「アキレス株式会社」への社名変更に合わせ掲載された新聞広告(1982年)
- 8) エアーテント販売開始(1991年)
- 9) 足利第一工場内に「アキレステクニカルセンター(ATC)」を開設 (2005年)
- 10) 現場発泡硬質ウレタンフォーム原液「アキレスエアロン FR-FO」販売開始(2014年)



人を想い、未来を見据え、
社会に新たな価値を届けていく。
昨日も、今日も、これからも。

あなたの身近にいつも・・・アキレス

企業理念

「社会との共生」＝「顧客起点」

「社会との共生」と「顧客起点」を共に重要な価値と位置づけ、
持続可能な社会の実現に貢献し、社会全体の幸福度を高めていく。

笑顔あふれる社会のために

私たちアキレスは、「社会との共生＝顧客起点」という企業理念を掲げ、長年培ってきたプラスチック加工技術を基盤に、数多くの製品・サービスを社会に届けてきました。こうした事業活動の中で、近年特に注力しているのが「高社会性」の追求です。社会的課題の解決に寄与する製品・サービスを創出し、持続可能な社会に向けた取り組みを推進することこそ、「社会との共生」を理念に掲げる私たちの使命だと考えています。

使命の実現に向けて鍵となるのが、「顧客起点」です。どのような方々が私たちのお客様なのか。その方々はどのような製品・サービスを求めているのか。常にお客様視点で物事を考え続け、事業活動に反映することを大切にしています。

また、お客様のために全力を尽くすと同時に、社員のことも大切に作る企業であり続けたいと考えています。一人ひとりの多様性を尊重し、個々の能力が十分に発揮されるとともに、日々の業務に誇りを持てるような職場づくりを推進しています。

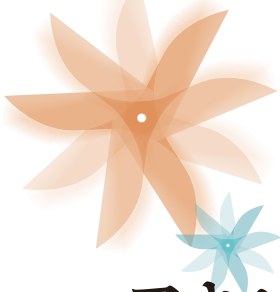
笑顔あふれる社会のために。

これからもアキレスは、社会にとってなくてはならない存在を目指し、豊かで快適な社会づくりに貢献する新しい価値を創出していきます。

代表取締役社長

日景一郎





アキレスの

事業領域

9つの多岐にわたる

マーケットで事業展開

総合力で新たな価値を創出

アキレスの事業領域は多岐にわたり、社会を構成するさまざまなフィールドに、製品・サービスを提供しています。それぞれのマーケットで培ってきた技術力に加え、多種多様なお客様と接点を持っていることは当社の財産です。マーケットの変化やお客様のニーズを的確に捉え、事業部門のシナジーも活用し、総力を挙げて新しい価値の創出に挑んでいます。

営業組織図 ※BU:ビジネスユニットの略



 **インフラ**

社会の基盤を支える
道路、トンネル、橋梁、護岸などの補修工事
老朽化対策で、防災・減災に貢献

 **建築・土木**

人と地球にやさしく
地球環境に配慮した断熱材
住宅資材で、快適な生活空間を創造

 **農・畜・水産**

収穫の喜びを、もっと
生育に最適な環境を保ち
地球環境にも配慮した製品群で、生産者をサポート



製造・設備

製造のプロをサポート

多様なマテリアルおよび製品群で
製造現場の品質と安全性向上を実現



インテリア・生活

毎日を、快適に

高性能な内装材、寝具、インテリア製品で、
新たなライフスタイルを提案



電機・電子

エレクトロニクスに貢献

電機・電子機器や医療・分析機器などの
精密機械の製造を支える



医療・防災

いのちを、つなぐ

防災・医療用テントからレスキューボート、避難所支援まで
一人ひとりに大きな安心を



車両

快適性と安全性の双方を追求

確かなクオリティの内装材を、
自動車、鉄道、航空機まで幅広く展開



スポーツ・レジャー

健やか、そして楽しい暮らしを

スポーツシューズやレジャー用ボートなど、
「楽しさ」と「健康」を支える製品を提供

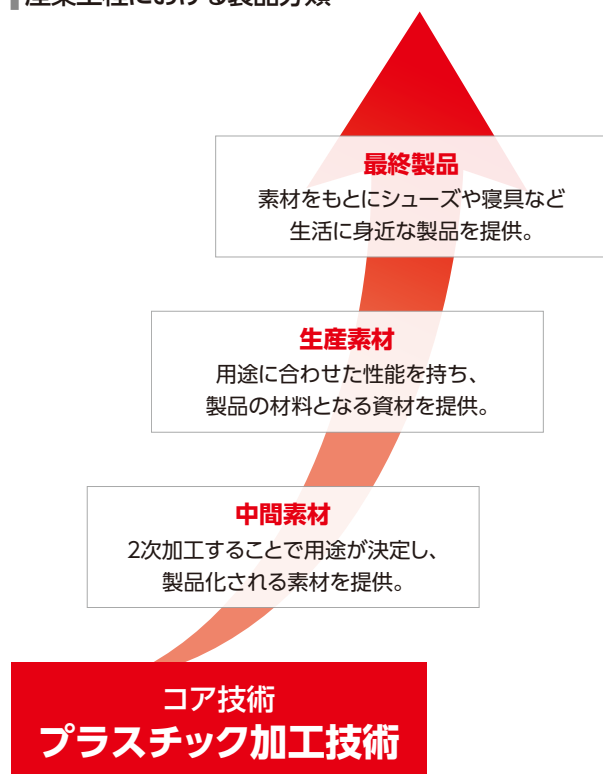


アキレスの 製品・ サービス

日々の暮らしや産業、
いのちを守る最前線まで

製品群の多様さ、幅広さもアキレスの特長です。8BU（ビジネスユニット）体制で、社会インフラや産業を支える資材や工法、暮らしを彩る生活関連製品、いのちを守る防災関連製品など、多岐にわたる製品群を展開しています。これからも顧客起点のものを徹底し、環境にやさしく、社会にとって真に価値ある製品・サービスを提供していきます。

産業工程における製品分類



車輦資材BU



航空機・鉄道用シート素材
合成皮革「高難燃カブロン」



自動車用内装資材
キャスティングレザー
「パートナー」



ラミネート加工品

化成品BU



さまざまな産業を支える
高機能性フィルム



農業用高機能性フィルム
「プラチナコート」



帯電防止性
防炎性フィルム
「アキレスセイデンF」



生分解性フィルム
「バイオフレックスマルチプラス」

ウレタンBU



環境対応フォーム
「CRIIN FOAM（クリーンフォーム）」



ベッドマットレス
「フレアベル」

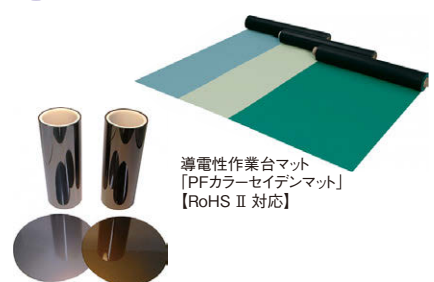


無膜フォーム「ムマック」

工業資材BU



半導体ウエハー搬送ケース
「プロトキャリア」



導電性作業台マット
「PFカラーセイデンマット」
【RoHS II 対応】

耐熱導電性粘着テープ
「STチャックテープ」

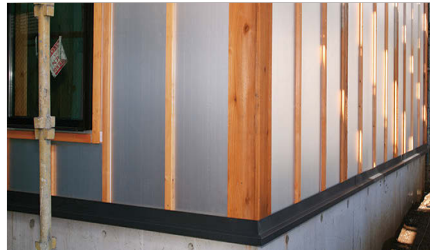
塩ビレザー・合成皮革製造の技術を活かし、車輛用内装材に求められる耐久性や軽量化を実現。表皮材からラミネート加工までの社内一貫生産も可能とし、自動車はもちろん、鉄道、航空機にいたる内装用素材、家具用素材も展開しています。

軟質塩ビシートの開発・製品化に日本で初めて成功して以来、幅広い分野に製品を提供。日常生活で使用する汎用フィルムから、性能の付与により現場の作業環境を整える高機能性フィルム、農業における生産性向上に貢献する農業用フィルムまで多彩なラインアップを取り揃えています。

軟質ウレタンフォーム「アキレスエアロン」は、幅広い分野で使用されています。高い配合技術に基づき、豊富な機能と品種の多様さを実現。地球環境にも配慮しつつ、寝具、インテリアから、梱包資材、車輛、工業製品にいたるまで用途に合わせた素材を提供しています。

当社独自技術「STポリ」によるプラスチック導電化技術を柱に、エレクトロニクスやモビリティなど幅広い分野を持つ静電気課題に対し、ソリューション提案、対策製品を製造販売しています。また、RIM成形「アキレスタフロン」は大型プラスチック成形でメディカルやロボット、インフラ分野など幅広い分野で高い評価をいただいています。

断熱資材BU



戸建用高性能断熱材
「キューワンボード」



現場発泡吹付け断熱材



農畜産用断熱材
「トリトン」

国内初となる硬質ウレタンフォーム断熱ボードを開発・発売して以来、建築物の外皮性能を高め省エネルギーに貢献してきました。脱炭素社会への取り組みが加速するなか、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）やさらなる上位等級性能の実現に向け高性能断熱材の開発・製造に取り組んでいます。

建装BU



海外向け壁紙コレクション



弱粘着キッチンマット



粘着壁紙
「壁STRY（カベストリー）」

快適な生活空間をつくりだすために環境に応じたバリエーション豊富なデザイン・カラーの内装材を製造しています。デザイン性はもちろん、機能性も兼ね備えた壁紙を国内外で展開しています。その中でも、海外向け製品は高品質な壁紙として新たなブランドを提案し、ホテルやオフィスを彩るインテリアとして注目を浴びています。

防災BU

インフラ土木工法
「ジュウテンバッグ」



エアートント
「医療用／野営用」



レスキューボート
「水難救助ボート」



素材メーカーとしての技術とノウハウを集結し、防災に関する幅広い製品・サービスを提供しています。長年の実績を持つエアートントやレスキューボートに加え、プロ向けの防災資機材から避難所での支援製品を展開するとともに、企業BCP対策、インフラ老朽化対策にも貢献。人々のいのちと暮らしを守り、安全・安心な社会の実現を目指します。

シューズBU



ジュニアスポーツシューズ
「瞬足」



レザーシューズ
「アキレス・ソルボ」



ランニングシューズ
「BROOKS」



スクールシューズ
「瞬足@SCHOOL」

優れた機能とファッション性を兼ね備えた快適性を追求。そこで培われた技術を活かし、“感性と技術の融合”＝“機能美の創造”をテーマに多くのお客様のニーズにお応えする靴づくりを行っています。足の正しい育成を促す「足育（そくいく）」の啓発活動など、ソフト面にも力を入れています。

アキレスの強み

3つのコア技術

「製膜」「発泡」「成型」のコア技術をベースに多彩な要素技術を保有しています。

これらの技術を複合的に組み合わせることにより、

さまざまな特性、形状の製品の製造が可能となります。

この優れた製品実現化技術が、事業活動の基盤となっています。



技術複合化の例



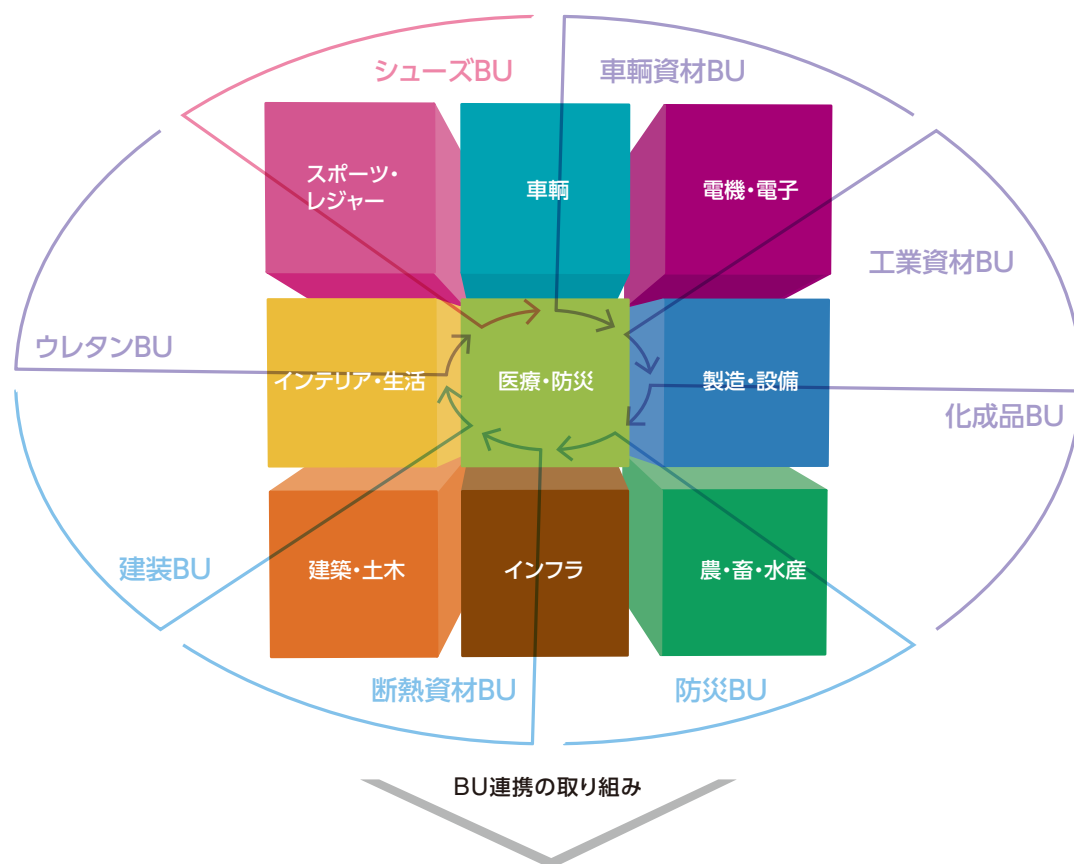
コア・コンピタンスを最大化し、事業基盤を強化

アキレス独自の強みである「3つのコア技術」を基盤に、「事業シナジー」を最大限に発揮することで、価値創造に向けた基盤を強化しています。

事業シナジー

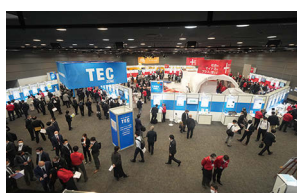
8BU (ビジネスユニット)・9マーケットで多角的に事業を展開する事業領域の幅広さを活かし、製品や技術の水平・応用・多用途展開を進めています。

BUの垣根を超えた連携により総合力を高め、それぞれのマーケットに付加価値のある製品・サービスを展開します。



Achilles THE NEXT

「Achilles THE NEXT (マテリアル&プロダクト展)」は、BUの垣根を超えて「オールアキレス」で製品や技術を紹介する総合展示会です。各BUの製品展示にとどまらず、BU相互の技術のコラボレーションにより開発した製品・技術なども紹介し、アキレスの総合力を示す機会となっています。



Contribute to Society

An aerial photograph of a busy pedestrian crossing in a city, showing many people walking across the zebra stripes. A large, stylized blue flower graphic is overlaid on the right side of the image, partially obscuring the crossing. The text 'Contribute to Society' is written in white, sans-serif font on the left side, with 'Contribute' on the top line, 'to' on the middle line, and 'Society' on the bottom line.

ものづくりで、まちづくりを。

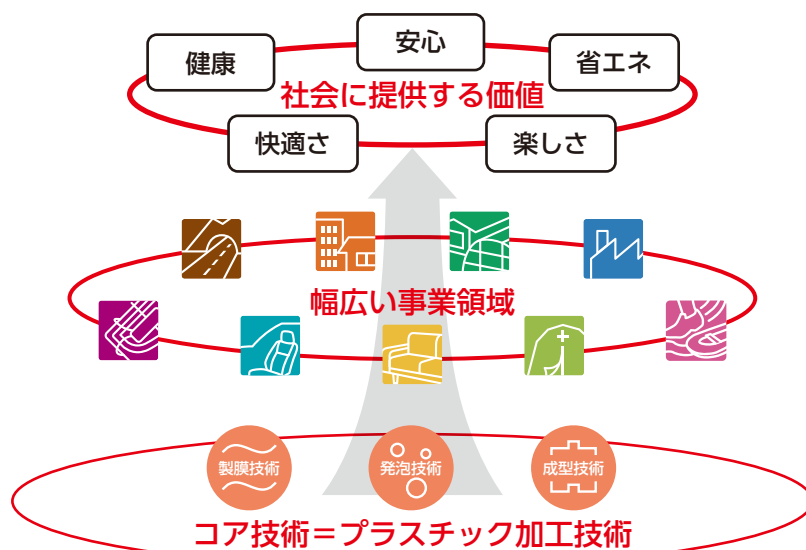
より良い社会を実現するための

ピースを創造する。

「高社会性」の追求

高い社会性を有する企業を標榜し、「社会的課題の解決」を軸とした事業の拡大を目指しています。

アキレスの事業戦略において重要なキーワードが「高社会性」です。現在日本は、超高齢社会の到来や、頻発化する自然災害、食料自給率の長期的低下、地球環境保全など、さまざまな課題を抱えています。アキレスは、防災・医療関連の製品のほか、サステナブルな社会に向けた取り組み、健康に役立つ啓発活動など、ハード、ソフトの両面から社会的課題の解決に貢献する製品を数多く展開しています。今後も「社会的課題の解決」を軸に、社会やお客様のニーズや困りごとをくみ取り、社会に新しい価値を提供していきます。



関連製品・取り組みの一例

※BU:ビジネスユニットの略

感染症対策用 陰・陽圧式エアートント [防災BU]



アキレスの感染症対策用 陰・陽圧式エアートントは、ウイルスなどの拡散を抑制する機能を持ち、医療機関の屋外に発熱外来の受付場所として設置することで、院内感染リスクの低減に寄与します。



半導体ウエハー搬送ケース [工業資材BU]



社会を支える半導体。この基盤となるシリコンウエハーを静電気や衝撃から守り、安全でコンパクトに搬送する製品です。世界規模で回収、リユースのネットワークを構築することで、廃棄による環境負荷も低減しています。



非常用圧縮マットレス [防災BU]



ウレタンフォーム製造の技術と経験を活かし、避難所で使用するマットレスとして開発した製品です。避難所の硬い床の上でも体をしっかり支え、避難者の睡眠・休息をサポートし、身体的な負担を軽減します。



「足育(そくいく)」啓発活動 [シューズBU]



子どもたちの足の健康と成長を促す「足育」の啓発活動を推進。全国各地の量販店などで行う「足型測定会」や、本社ショールームで開催する「足型測定とカウンセリング」、小中学校での出前講座などを通じて足育思想の普及に努めています。



PICK UP

自治体との災害時における協定

各地の自治体と災害時における協定を締結しています。この協定に基づき、災害が発生した際には自治体からの要請に基づき、エアートント、レスキューボート、救命胴衣、背負い式消火水のう、ウレタンフォームマットレスなど避難所等で使用する各種製品を供給します。近年全国各地で大きな災害が頻発する中で、このような供給方法の多様化も含め、災害現場で活動する方々や被災された方々を支援していきます。

滋賀県野洲市との締結式(2023年2月)



A hand holding a small green seedling against a blurred green background. The image is part of a sustainability-themed graphic with Japanese text and a large English word at the bottom.

次の世代も、安心して

暮らし続けられる世界へ。

人にも、地球にも、やさしい製品を。

Sustainability

サステナビリティ

豊かで快適な社会づくりに貢献できる企業であり続けることを目指しています。

アキレスでは、「社会の一員としてステークホルダーとの対話を通じて、社会的課題の解決に役立つ活動の拡大に努め、社会の持続的発展に貢献する」ことをサステナビリティ経営の基本方針として定めています。この方針のもと、8つの課題を「アキレスのマテリアリティ（重要課題）」として特定し、事業活動を推進しています。8つのテーマは、それぞれが独立する課題ではなく、相互に作用するものです。そして、全ての起点は「人」にある

と考えています。自社の成長と社会的課題の解決に向けて、多様な人材を獲得・育成し、イノベーションを創出する組織づくりに努めています。これからも社会に寄り添い、持続可能な社会の実現に貢献する製品・サービスを提供していきます。

アキレスのサステナビリティ活動に関する詳細情報は「アキレスレポート」をご覧ください。



アキレスのマテリアリティ	E	S	G
事業基盤の強化と成長推進		●	●
ガバナンス・リスクマネジメント			●
製品・サービスを通じた真の満足と感動の提供	2 健康な食生活 安全な食品	3 持続可能な消費生活 持続可能な消費生活	9 産業とインフラの持続可能性 持続可能な産業とインフラ
環境への取り組み	6 清潔な水と衛生 清潔な水と衛生	7 持続可能なエネルギー 持続可能なエネルギー	12 持続可能な消費生活 持続可能な消費生活
安全で働きやすい健康的な職場環境			8 持続可能な消費生活 持続可能な消費生活
人権尊重と多様な人材の活用			8 持続可能な消費生活 持続可能な消費生活
お取引先様との協働		●	
地域社会との関わりと社会貢献活動		●	

サステナブルな製品・取り組み ※BU:ビジネスユニットの略

生分解性フィルム [化成品BU]



土中の微生物により最終的に水と二酸化炭素に分解される農業用フィルムです。地球環境への負荷低減を実現するとともに、使用後の剥ぎ取る作業が不要となるため、農業従事者の作業効率向上と負担軽減に貢献します。



バイオマス可塑性仕様デスクマット [化成品BU]



植物由来のバイオマス材料を原料の一部に使用することで石油由来原料の使用量削減を図り、リデュースの促進に貢献する環境配慮型の軟質PVCシートを開発。本製品を使用したバイオマスデスクマットを展開しています。



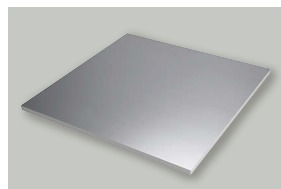
環境配慮型軟質ウレタンフォーム [ウレタンBU]



発泡剤に炭酸ガスを用いることで、製品製造に関わる大気中へのVOC排出量を削減。また、発泡剤に使用する炭酸ガスは、プラスチック廃棄物をケミカルリサイクルして合成するため、プラスチック廃棄時のCO₂排出量も削減します。



高性能硬質ウレタンフォーム [断熱資材BU]



経時断熱性能に優れた高性能硬質ウレタンフォームを展開。長期にわたり断熱性能を発揮し住宅の省エネ促進に寄与するとともに、室内の温度差を減らすことでヒートショックのリスクを低減し、健康な暮らしに貢献します。





舞台は、世界。

国境を超えるパートナーシップで

笑顔の輪を広げていく。

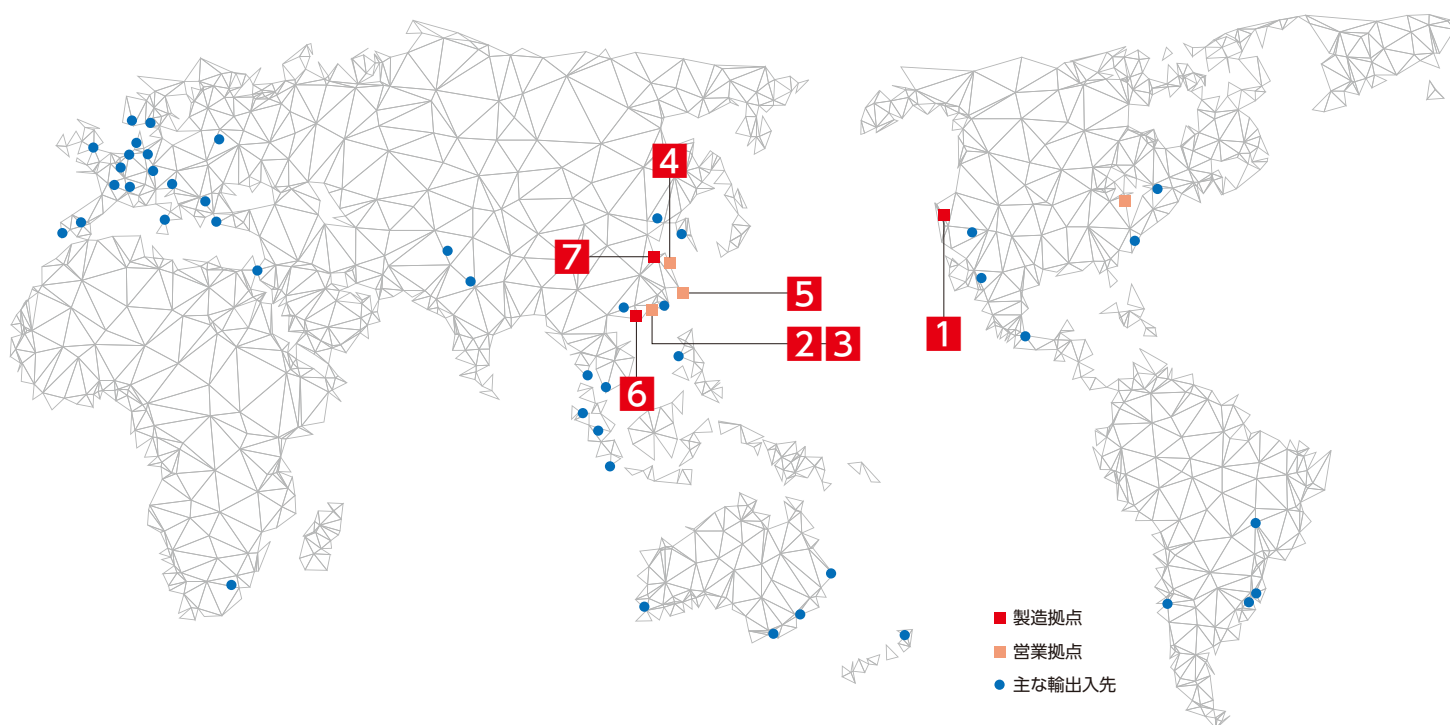
Global Expansion

グローバル展開

グローバルにサプライチェーンを構築し、国際的な舞台で事業を展開しています。

アキレスのマーケットは、日本国内にとどまらず世界に広がっています。グローバルな事業展開に向け、アメリカや中国各地に営業拠点、製造拠点を展開。国内を中心に培ってきた技術とノウハウを活かした製品が、北米、欧州、東南アジアなどに輸出され、高い評価を得ています。今後は、これまで以上に世界に安心と喜びを提供するため、市場の拡大、新規事業の発掘に取

り組むとともに、M&A、アライアンスも活用し、グローバル展開をさらに強化していく方針です。環境問題などの世界的な課題を解決するソリューションの提案や、防災対策、医療分野など各国・各地域のニーズに対応する製品を展開し、世界規模でアキレスファンの拡大を目指していきます。



海外子会社／関連会社



1 Achilles USA, INC.

設立: 1973年11月

取扱品目: 化成品製品の製造・販売、および
車輻資材、防災、工業資材製品の販売
※デトロイトにも営業拠点を展開



2 Achilles Hong Kong Co., Limited

設立: 1973年2月

3 榮新科技有限公司

設立: 2001年6月

取扱品目: シューズ、化成品、建装、ウレタン、
工業資材、ソルボ製品の販売



4 阿基里斯(上海)国際貿易有限公司

設立: 2002年10月

取扱品目: 車輻資材、ウレタン、工業資材、化成品、
建装、ソルボ製品の販売



5 阿基里斯先進科技股份有限公司

設立: 2008年2月

取扱品目: 工業資材製品の販売



6 阿基里斯(佛山)新型材料有限公司

設立: 2019年5月

取扱品目: 車輻資材製品の製造



7 昆山阿基里斯新材料科技有限公司

設立: 1993年12月

取扱品目: 車輻資材製品の製造

Research • And Development

技術で社会に貢献する。

プラスチックが持つ

無限の可能性を信じて。

研究開発

変幻自在な素材「プラスチック」の可能性を追求し、
技術の深耕と応用に取り組んでいます。

人に、社会に、地球に、未来に、新たな価値を創り続けていく。それこそがアキレスのものづくりのテーマです。これを実現するため、研究開発本部では、プラスチック加工技術を基盤とした技術の深耕と応用に取り組んでおり、単一BU（ビジネスユニット）では課題達成が困難な新技術・新製品の開発を担っています。近年では特に「環境」と「快適性」を重点テーマに掲げ、人と環境にやさしい技術・製品の開発に注力しています。また、DX化を推し進め、製造工程や開発業務のスマートプロセス化などを推進しています。

重点テーマにおける主な取り組み



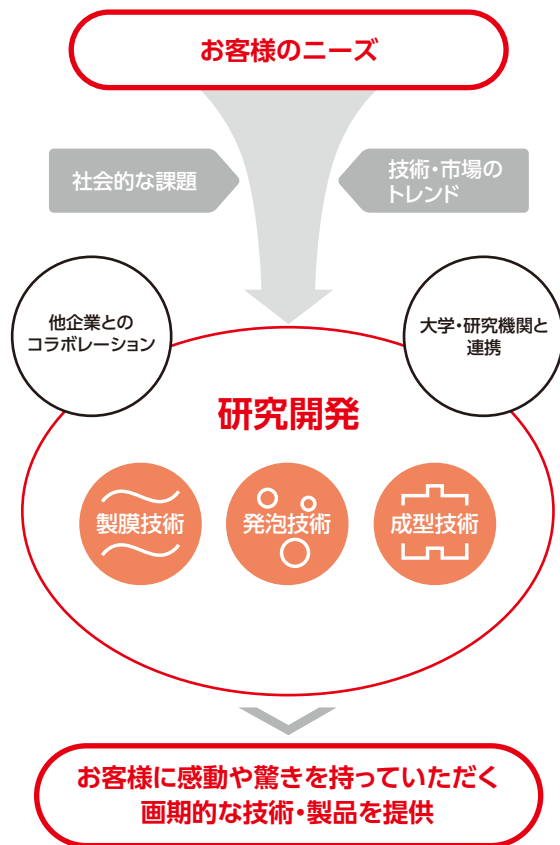
環境

バイオマス原料やリサイクル原料を用いたポリウレタンフォーム開発や、生分解性フィルム開発、廃棄物低減に向けたリサイクル技術開発などを推進。



快適性

デバイスの薄型化や高速通信を可能とする回路形成技術の開発、高性能断熱材の開発、快適な車輦空間を創出する塩ビレザー開発などを推進。



研究開発推進への取り組み

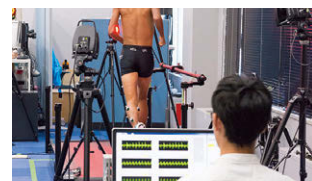
アキレステクニカルセンター（ATC）

アキレスの研究開発の中核をなす機関がアキレステクニカルセンター（ATC）です。多岐にわたる技術を融合し、お客様の多様なニーズに対応する画期的な製品や技術を生み出しています。今後もATCを拠点に人材と技術のシナジーを生み出し、独自性のある製品を創出していきます。



大学、研究機関との共同研究

多彩な製品群により高い付加価値を創出するため、さまざまな大学や公的研究機関との共同研究を進めています。研究テーマは幅広く、物性発現の原理解明などの基礎研究から、将来の当社を支える製品開発に向けた応用研究まで多岐にわたります。



職務発明に関する表彰制度

発明者や創作者のインセンティブ向上のために、報奨制度を設けています。本制度では、出願、登録による報奨に加えて、登録後一定期間の実績に応じて奨励報奨も実施。さらに、特段の成果をあげた発明については実績特別賞も支給しています。



社会人ドクター制度

研究開発に関連する分野において、博士号の取得を目指す社員を対象とした制度です。博士号取得を希望する社員の中から選抜した人材に対して、授業料等の修学費用を支援します。本制度により、これまでに複数名の社員が博士号を取得しています。





会社づくりは、人づくり。

笑顔あふれる社会のために

まずは社内の笑顔から。

Human Resource Development

人材開発

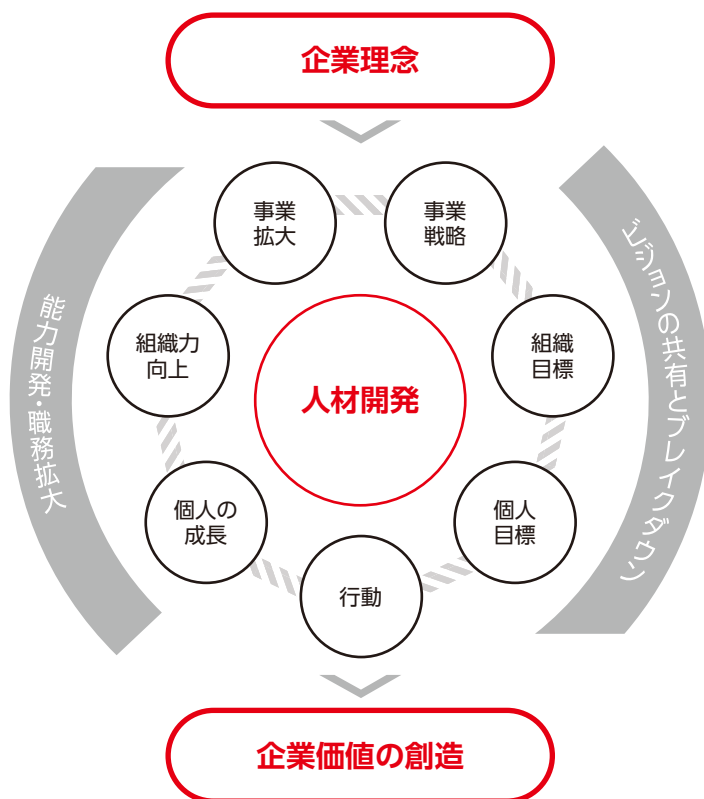
従業員の多様性、個性を尊重するとともに、
一人ひとりの成長と自己実現を後押ししています。

アキレスにおいて従業員は重要なステークホルダーであり、最大の財産です。一人ひとりの能力や意欲が十分に発揮され、いきいきと安心して働いてもらうことが、会社の価値向上と持続的な成長につながるものと考えています。従業員の多様性、個性を尊重するとともに、個々の能力を高めるための継続的な人材開発プログラムを実施し、一人ひとりの成長と自己実現をサポートするための環境整備に取り組んでいます。

人材開発基本方針

1 明確なビジョンを描き、
その達成のために適切なリーダーシップを
発揮できる人材を育成する。

2 リーダーの描くビジョンを実現するため
自ら問題を発掘してその解決を図り、
仕事の付加価値を高めることのできる人材を育成する。



人材開発に関する主な取り組み

従業員の成長を支援する研修制度

次世代の経営幹部を育成する経営能力育成研修や、人事制度上のステップアップと並行して実施する階層別研修、さらに、品質・安全に関わる研修、自己啓発を支援するための通信研修など、さまざまなプログラムを構成しています。



グローバル人材の育成

海外事業の拡大推進という目標を実現するため、グローバルな環境で活躍する人材の継続的な発掘・育成を目的として、実践に即したビジネススキルの向上を目的とした研修を実施しています。



ライフイベントに対する就業支援

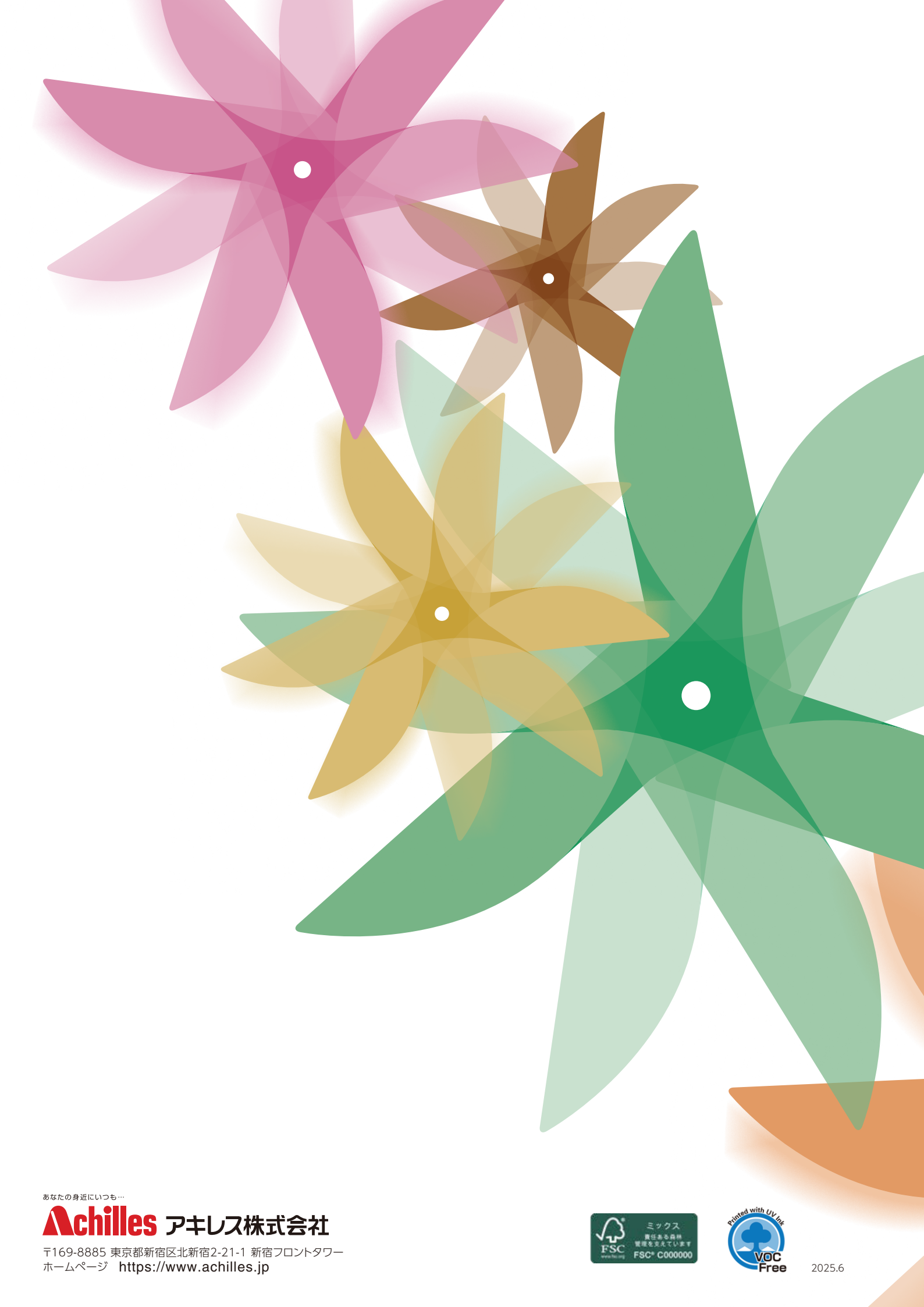
出産・育児・介護・病気療養など、一時的に就業が困難になる時期においても多様な働き方を選択できるよう、休業制度、短時間勤務制度などを設け、その活用を推進しています。



健康経営への取り組み

従業員の健康管理は、健全で持続的な組織づくりのために必要不可欠です。従業員の健康維持を支援するため、定期的なウォーキングキャンペーンや、運動に関するセミナーなどを開催しています。





あなたの身近にいつも…

Achilles アキレス株式会社

〒169-8885 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー
ホームページ <https://www.achilles.jp>



2025.6